

公 告

分任契約担当官  
陸上自衛隊徳島駐屯地  
第 3 4 8 会計隊徳島派遣隊長 前田 瑞貴

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得等をご承知の上、ご参加ください。

1 競争入札に付する事項、競争入札執行の日時及び場所

件名	再生可能エネルギー比率	規格	履行場所	履行期限	入札日時	入札場所
陸上自衛隊 徳島駐屯地 で使用する 電気	(1) 100%	仕様書のとおり	陸上自衛隊 徳島駐屯地	令和 8 年 4 月 1 日 (月) 0000 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日 (月) 2400	令和 8 年 2 月 1 3 日 (金) 1100	陸上自衛隊 徳島駐屯地 小会議室
	(2) 60%以上				令和 8 年 2 月 1 3 日 (金) 1115	
	(3) 30%以上				令和 8 年 2 月 1 3 日 (金) 1130	
	(4) 0% (再生可能エネルギー 比率に係る条件なし)				令和 8 年 2 月 1 3 日 (金) 1145	

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の各号のすべての条件を満たす者

- (1) 予算決算及び会計令第 70 条の規定に該当しない者。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第 71 条の規定に該当しない者。
- (3) 令和 7・8・9 年度の競争参加資格（全省庁統一資格）「物品の販売」において、B 等級以上に格付けされ、四国地域の競争参加資格を有する者。
- (4) 防衛省所管契約事務取扱細則第 18 条第 4 項第 1 号から第 7 号に該当する者は格付けを問わないが、各号のいずれかに該当すること（具体的には以下ア～キのいずれかに該当すること）及び本公告の調達物品に係る資格の種類を有しており本公告の調達物件を製造できる技術力が確認できる書類等を令和 8 年 2 月 2 日（月）13 時 00 分までに書面等にて提出すること。

ア 当該入札にかかる物品と同等以上の仕様の物品を製造した実績等を証明できる者  
イ 資格審査の統一基準により算定された総合審査数値に以下の技術力の評価の数値を加算した場合に、当該入札に係る等級に相当する数値となる者

項目	基準	数値
入札物品等に関連する特許保有件数 (特許は海外で取得したものを含む)	3 件以上	15
	2 件	10
	1 件	5
入札物品の製造等に携わる技術士資格保有者数 (技術士と同等以上の科学技術に関する外国の資格のうち文部科学省令で定めるものを有する者であつて、技術士の業務が行うのに必要な相当の知識及び能力を有すると文部科学大臣が認めたものを含む)	9 人以上	15
	7～8 人	12
	5～6 人	9
	3～4 人	6
	1～2 人	3
入札物品の製造等に携わる技能認定者数 (特級、一級、単一級)	11 人以上	6
	9～10 人	5
	7～8 人	4
	5～6 人	3
	3～4 人	2
1～2 人	1	

ウ S B I R 制度の特定新技術補助金等の交付先中小企業者等であり、当該入札に係る物品又は役務に関する分野における技術力を証明できる者

エ 株式会社産業革新投資機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社地域経済活性化支援機構、株式会社農林漁業成長産業化支援機構、株式会社民間資金等活用事業推進機構、官民イノベーションプログラム、株式会社海外需要開拓支援機構、一般社団法人環境不動産普及促進機構における耐震・環境不動産形成促進事業、株式会社日本政策投資銀行における特定投資業務、株式会社海外交通・都市開発事業支援機構、国立研究開発法人科学技術振興機構、株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構、一般社団法人グリーンファイナンス推進機構における地域脱炭素投資促進ファンド事業及び株式会社脱炭素化支援機構の支援対象事業者又は当該支援対象事業者の出資先事業者であり、当該競争に係る物品又は役務に関する分野における技術力を証明できる者

オ 国立研究開発法人(科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律(平成20年法律第63号)第2条第9項に規定する研究開発法人のうち、同法別表第3に掲げるものをいう。)が同法第34条の6第1項の規定により行う出資のうち、金銭出資の出資先事業者又は当該出資先事業者の出資先事業者であり、当該競争に係る物品又は役務に関する分野における技術力を証明できる者

カ 国立研究開発法人日本医療研究開発機構による「創業ベンチャーエコシステム強化事業(ベンチャーキャピタルの認定)」又は国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構による「研究開発型スタートアップ支援事業(ベンチャーキャピタル等の認定)」において採択された者の出資先事業者であり、当該競争に係る物品又は役務に関する分野における技術力を証明できる者

キ グローバルに活躍するスタートアップを創出するための官民による集中プログラム(J-Startup又はJ-Startup地域版)に選定された事業者であり、当該競争に係る物品又は役務に関する分野における技術力を証明できる者

- (5) 電気事業法第2条の2の規定に基づき、小売電気事業者としての登録を受けている者。
- (6) 予算決算及び会計令第73条の規定に基づき、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証書の譲渡、需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組み並びに電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報開示に関し、入札適合条件を満たす者。(適合証明書を提出すること。)
- (7) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
- (8) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (9) 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
- (10) 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (11) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (12) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (13) 入札に参加する者は、1(1)～1(4)のそれぞれの入札に応じた「特定電源割当計画書」を全て提出するものとする。この際、1(4)の入札に参加をする場合においても、再生可能エネルギー比率(%)を0と記載した「特定電源割当計画書」を提出するものとする。

### 3 適合証明書及び特定電源割当計画書の提出等

#### (1) 入札参加希望者の書類提出

入札参加希望者は、2(6)及び2(13)に記載の適合証明書及び特定電源割当計画書(様式別途配布)を提出すること。

#### (2) 提出方法

持参又は郵送(FAX不可)

#### (3) 提出期限

令和8年2月2日(月)13時00分

### 4 本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否判定

入札参加希望者から提出された「適合証明書」及び「特定電源割当計画書」をもって、本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否について判定する。その判定結果は、令和8年2月6日(金)までに書面(FAX含む)により入札参加希望者に回答する。

- (1) 2(1)から(13)までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率100%にて応札をできる者がいる場合は「仕様書A(再生可能エネルギー比率100%)」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (2) 第1号の要件を満たせない場合において、2(1)から(13)までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率60%以上で応札できる者がいる場合は「仕様書B(再生可能エネルギー比率60%以上)」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (3) 第2号の要件を満たせない場合において、2(1)から(13)までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率30%以上で応札できる者がいる場合は「仕様書C(再生可能エネルギー比率30%以上)」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (4) 第3号の要件を満たせない場合において、2(1)から(13)までの全ての必要な資格を満たす者がいる場合、「仕様書D(再生可能エネルギー比率に係る条件なし)」を採用するものとし、再生可能エネルギー比率についての条件は付さないこととする。

### 5 契約条項を示す場所等

- (1) 入札関係書類は、第348会計隊徳島派遣隊において令和8年1月13日(火)から令和8年1月30日(金)まで配布する。また、入札参加希望者の要望によりFAX等でも配布する。  
(土曜・日曜・祝日を除く08:15～17:00)
- (2) 入札参加希望者は、競争参加資格審査結果通知書の写し及び参加申込票を提出すること。(FAX可)

### 6 入札説明会及び競争入札実施要領等

- (1) 入札説明会 : 一同に会しての説明会は実施しない。ただし、入札参加希望者が仕様書内容及び現場等の確認を要望する場合は、事前の日時調整により個別対応する。

## (2) 入札実施要領

### ア 1 (1) の入札で応札をできる者がいる場合

1 (1) の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

### イ 1 (1) の入札で落札者がいなかった場合 (再度入札を含む)、あるいは1 (1) の入札で応札をできる者がなかった場合

1 (2) の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

### ウ 1 (2) の入札で落札者がいなかった場合 (再度入札を含む)、あるいは1 (2) の入札で応札をできる者がなかった場合

1 (3) の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

### エ 1 (3) の入札で落札者がいなかった場合 (再度入札を含む)、あるいは1 (3) の入札で応札をできる者がなかった場合

1 (4) の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

### オ 入札において、1 (1) の入札案件が落札に至った場合、1 (2) ~1 (4) の入札は全て実施しない。

### カ 入札において、1 (2) の入札案件が落札に至った場合、1 (3) ~1 (4) の入札は全て実施しない。

### キ 入札において、1 (3) の入札案件が落札に至った場合、1 (4) の入札は実施しない。

## 7 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金 : 免除。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合は、落札者が契約締結に応じないものと見なし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金 : 免除。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

## 8 入札方法及び落札の決定

- (1) 落札決定方式 : 予定総価 (ただし、契約締結は、基本料金単価及び電力量料金単価による単価契約とする。)
- (2) 入札金額は、契約電力に対する単価 (基本料金単価) 及び使用電力量に対する単価 (電力量料金単価) を算定基礎とし、仕様書に記載する月毎の予定契約電力及び予定使用電力量に基づき算定した金額の年間総額とすること。
- (3) 入札金額の算定において、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、考慮しないこと。
- (4) 予定価格の範囲内で最低価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (5) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税・地方消費税の課税事業者・免税事業者であることに拘わらず、入札書には見積もった金額から消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を差し引いた金額を記載すること。(1円未満の端数がある時は、その端数を切り捨てるものとする。)

## 9 入札の無効

- (1) 第2項で示した競争に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (2) 第3項で示した提出書類の審査結果が不合格であった者の入札
- (3) 入札金額、入札者の氏名及び押印された印影が判別し難い入札  
※押印を省略する場合は押印に代えて、責任者及び担当者氏名及び連絡先を記入すること
- (4) 入札金額 (親金額) が修正又は訂正された入札
- (5) 入札金額が鉛筆又は消しゴム等で消すことが可能な筆記用具で記載された入札
- (6) 入札者等が実施した「暴力団排除に関する宣誓事項」に基づく制約に虚偽のあった場合の入札
- (7) その他入札に関する条件に違反した入札

## 10 契約書の作成

落札決定後、速やかに単価契約書を作成する。単価契約書の作成要領は、落札者に個別説明する。

## 11 その他

- (1) 郵便入札は、令和8年2月12日 (木) 17時00分必着分までを有効とする。入札書を郵送する旨を事前連絡するとともに、便着を必ず確認すること。なお、落札となるべき同額の入札の場合は、本入札に関係の無い職員によりくじ引きを実施する。郵便入札においても、一の案件において再度入札となった場合、その再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書も送付すること。
- (2) 電報・電話・FAX・メール等による入札は認めない。
- (3) 代表者以外での入札については、入札開始までに委任状を提出すること。(FAX不可)
- (4) 陸上自衛隊の入札及び契約心得等は、第348会計隊徳島派遣隊事務室で閲覧できる。また、陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページでも閲覧できる。
- (5) 市場価格調査を依頼する場合は、ご協力をお願いします。

(6) 6(2) 入札実施要領中、ア項の初度入札で落札した場合の再度入札書あるいはオ～キ項に該当した入札書に関しては、開封することなく返送する。

(7) 入札書に関しては、1(1)～1(4)までの各入札案件ごと、それぞれの案件名、入札日時及び場所を記載した個別の封書に、各案件の入札書を個別に封入することとする。また、1(1)～1(4)までの再度入札への入札を希望する場合は、案件名、入札日時及び場所に加え案件名の最後に(再度入札分)と記載した個別の封書に、各案件の再度入札書を個別に封入することとする。

(8) 問い合わせ先

〒779-1116 徳島県阿南市那賀川町小延 413-1 陸上自衛隊徳島駐屯地

ア 入札及び契約手続き等に関する事項

第348会計隊徳島派遣隊 担当：前田

TEL：0884-42-0991（内線345）FAX：0884-42-0993（直通）

イ 仕様書内容及び現場等に関する事項

陸上自衛隊徳島駐屯地業務隊管理科 担当：菊池

TEL：0884-42-0991（内線317）

本公告は、陸上自衛隊善通寺駐屯地 第348会計隊 掲示板

陸上自衛隊松山駐屯地 第358会計隊 掲示板

陸上自衛隊高知駐屯地 第409会計隊 掲示板

陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページ (<https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/>)

に掲示している。

申込日年月日： . . .

# 参加申込票

## 注意事項等

1 入札参加を希望する場合は本申込票に必要事項を記入し下記の2の連絡先までFAXしてください。また、参加を予定している入札の区分の欄に、チェックの表記をお願いします。

## 2 連絡先

第348会計隊徳島派遣隊 担当：前田  
TEL 0884-42-0991 (内線：345)  
**FAX 0884-42-0993**

## 3 入札関係書類等について

参加申込確認後、メールまたはFAXの方法にて該当する入札書を送付致します。

公 開 日	令和7年 12月 25日	
件 名	陸上自衛隊徳島駐屯地で使用する電気	
入 札 日 時	令和8年 2月 13日 (金) 11時00分～	
入 札 場 所	陸上自衛隊徳島駐屯地 第348会計隊徳島派遣隊	
会 社 名		
住 所	〒	
電 話 番 号		
F A X 番 号		
メールアドレス		
担 当 者 名		
参 加 方 法 (該当する欄に ○をして下さい)	持参 (開札参加)	郵 便

入札参加予定区分 (該当する欄に○をして下さい)	区 分	入 札	再度入札
	仕様書A (再生可能エネルギー比率100%)		
	仕様書B (再生可能エネルギー比率60%以上)		
	仕様書C (再生可能エネルギー比率30%以上)		
	仕様書D (再生可能エネルギー比率なし)		

# 電 気 料 仕 様 書 A

※ 本件は、再生可能エネルギー比率100%での入札に使用する。

図面番号	図 面 名 称
1/8, 2/8	仕様書
3/8	別紙第1 要求要件
4/8	別紙第2 月別予定使用電力
5/8	別紙第3 月別最大需要電力実績（参考）
6/8	付紙第1 特定電源割当計画書様式例（参考）
7/8	付紙第2 特定電源割当証明書様式例（参考）
8/8	案内図

## 仕 様 書

### 1 調達物品名及び予定数量

- (1) 調達物品名 : 陸上自衛隊徳島駐屯地で使用する電気
- (2) 契約電力 : 486KW  
(契約上使用できる最大電力をいい、30分最大需要電力量が契約電力と同じ値とする。)
- (3) 使用期間予定使用電力量 : 1,703,000 (KWh)  
(月別予定使用電力量は、別紙第2に記載)
- (4) 使用期間 : 自 令和8年4月 1日 00:00  
至 令和9年3月31日 24:00
- (5) 需要場所 : 陸上自衛隊徳島駐屯地  
徳島県阿南市那賀川町小延413-1
- (6) 業種及び用途 : 自衛隊(事務所)
- (7) 契約期間における予定力率 : 100 [%]
- (8) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率100%とすること。

参照: 「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件 <http://there100.org/going-100>

### 2 当施設の受電設備等

- (1) 受電電気方式、受電電圧、軽量電圧、周波数、受電方式
- ア 受電電気方式 : 交流三相三線式
- イ 受電電圧 : 標準 6,000 [V]
- ウ 計量電圧 : 標準 6,000 [V]
- エ 周波数 : 60 [Hz]
- オ 受電方式 : 常時・予備2回線等容量受電
- (2) 電力量の検針(電力会社の既設遠隔自動検針装置有り)
- 電力量計構成
- |      |                          |
|------|--------------------------|
| メーカー | 富士電機メーター株式会社             |
| 製品名  | 屋内耐候型 変成器付複合計器(時間帯別・精密級) |
| 型式   | FP3E15-R形 2024年製         |
- (3) 需給地点
- 四国電力送配電株式会社の配電線「エノシマキタ31N7号柱」より引き込みした陸上自衛隊徳島駐屯地の構内柱上に設置した陸上自衛隊徳島駐屯地の気中開閉器の電源側リード線の接続点とする。
- (4) 電気工作物の財産分界点
- (3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社の所有である。
- (5) 保安上の責任分界点
- (3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社がその保安の責めを負う。

(6) その他

ア 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しており、使用期間中の力率は100%を保持する予定。

イ フリッカ発生装置機器等電気の質に影響を与える負荷設備は特に有してない。

ウ 非常用自家発電設備（系統非連結型 500KVA 1台 75KVA 2台）を有している。

エ 冷暖房設備、給湯設備及び厨房設備等に要する全ての熱源を電気でまかなっている。

オ その他、この仕様書に定めのない事項については、官側との協議の上、決定するものとする。

### 3 当施設の要求要件

- (1) 本調達に係る当施設の要求要件（以下「要求要件」という。）は、別紙第1に示すとおりである。
- (2) 要求要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は当施設が必要とする最低限の要求要件を示しており、履行されないと判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 当施設の要求要件を履行できるか否かの判断は、当施設が本件に係る提案仕様書その他で求める提出資料の内容を審査して行う。

### 4 入札書に添付して提出すべき書類

- (1) 入札参加証明書(適合証明書)
- (2) 供給する能力を有することを証明する発電設備の概要等に関する資料
- (3) 障害支援体制に関する資料
- (4) 供給条件に関する資料（特定規模需要電気供給条件等）
- (5) 電気事業法（39年法律第170号）第3条第1項の規定に基づき一般電気事業者として許可を得ていることを証明する書類、または、電気事業法第16条の2第1項の規定に基づき特定規模電気事業者の届出をしていることを証明する書類
- (6) 電気事業法第16条の2第1項に規定する特定規模電気事業者の場合は、一般電気事業者との接続が可能であることを証明する書類及び電気託送確約書
- (7) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件に適合した事を証明する書類
- (8) 再生可能エネルギー電源の割当計画書及び内訳（参考：付紙第1 特定電源割当計画書様式例）

## 要求要件

### 1 基本的要求要件

- (1) 当施設が要求する期間中、当施設の設備等を利用して安定した電気の供給が可能であること。ただし当該設備等に改修および改造等が必要であるときは当施設と協議すること。
- (2) 障害等が発生した場合には迅速に対処できる体制を有すること。

### 2 契約に関する要求要件

- (1) 時間帯別等の部分供給契約はしない。
- (2) 四国地区の一般電気事業者が実施する燃料費調整ならびに力率の変動及びその他の要因による料金の調整と同等の調整を行う。
- (3) 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しない。
- (4) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件を満たすこと。
- (5) 供給した電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率及び内訳について確認できる資料を書面（参考：付紙第2 特定電源割当証明書）で半期ごと（9月・3月）の頻度で官側へ提出すること。

## 月別予定使用電力量

年 月	予定使用電力量 (k w h)
令和8年 4月	90,000
令和8年 5月	84,000
令和8年 6月	119,000
令和8年 7月	174,000
令和8年 8月	181,000
令和8年 9月	162,000
令和8年 10月	110,000
令和8年 11月	106,000
令和8年 12月	165,000
令和9年 1月	184,000
令和9年 2月	175,000
令和9年 3月	153,000
計	1,703,000

## 月別最大需要電力実績（参考）

年 月	最大需要電力（k w）
令和6年 11月	296
令和6年 12月	433
令和7年 1月	450
令和7年 2月	468
令和7年 3月	398
令和7年 4月	336
令和7年 5月	253
令和7年 6月	382
令和7年 7月	486
令和7年 8月	486
令和7年 9月	442
令和7年 10月	350

## 特定電源割当計画書様式例

〇〇年〇月〇日																																																								
特 定 電 源 割 当 計 画 書																																																								
●●●● 〇〇 〇〇 様																																																								
〇〇県〇〇市〇〇 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印																																																								
〇〇年度に以下の通り●●●●に電力を供給することを計画する。 また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、●●●●に移転する計画である。																																																								
1 需要施設名等 需要施設名 〇〇〇〇 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇 契約予定電力 〇〇〇〇kW																																																								
2 供給期間 〇〇年〇月〇日～〇月〇日																																																								
3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再生可能エネルギー由来電力量の内訳は別紙のとおり）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 5%;">4月</th> <th style="width: 5%;">5月</th> <th style="width: 5%;">6月</th> <th style="width: 5%;">7月</th> <th style="width: 5%;">8月</th> <th style="width: 5%;">9月</th> <th style="width: 5%;">10月</th> <th style="width: 5%;">11月</th> <th style="width: 5%;">12月</th> <th style="width: 5%;">1月</th> <th style="width: 5%;">2月</th> <th style="width: 5%;">3月</th> <th style="width: 5%;">累積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>供給電力量 (kWh) 【B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>再生可能比率 (%) 【A/B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積	再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】														供給電力量 (kWh) 【B】														再生可能比率 (%) 【A/B】													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積																																											
再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】																																																								
供給電力量 (kWh) 【B】																																																								
再生可能比率 (%) 【A/B】																																																								
<b>【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳</b>																																																								
1 再生可能電気																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">割当電力量 (kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>水力</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">環境価値移転量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>太陽光</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総計 (kWh)</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"> </td> </tr> </table>	総計 (kWh)																																																							
総計 (kWh)																																																								

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること

特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日

特定電源割当証明書

●●●●  
〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇 印

〇〇年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。  
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報  
お客様番号 〇〇〇〇  
需要施設名 〇〇〇〇  
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇  
契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間  
〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再エネ電気

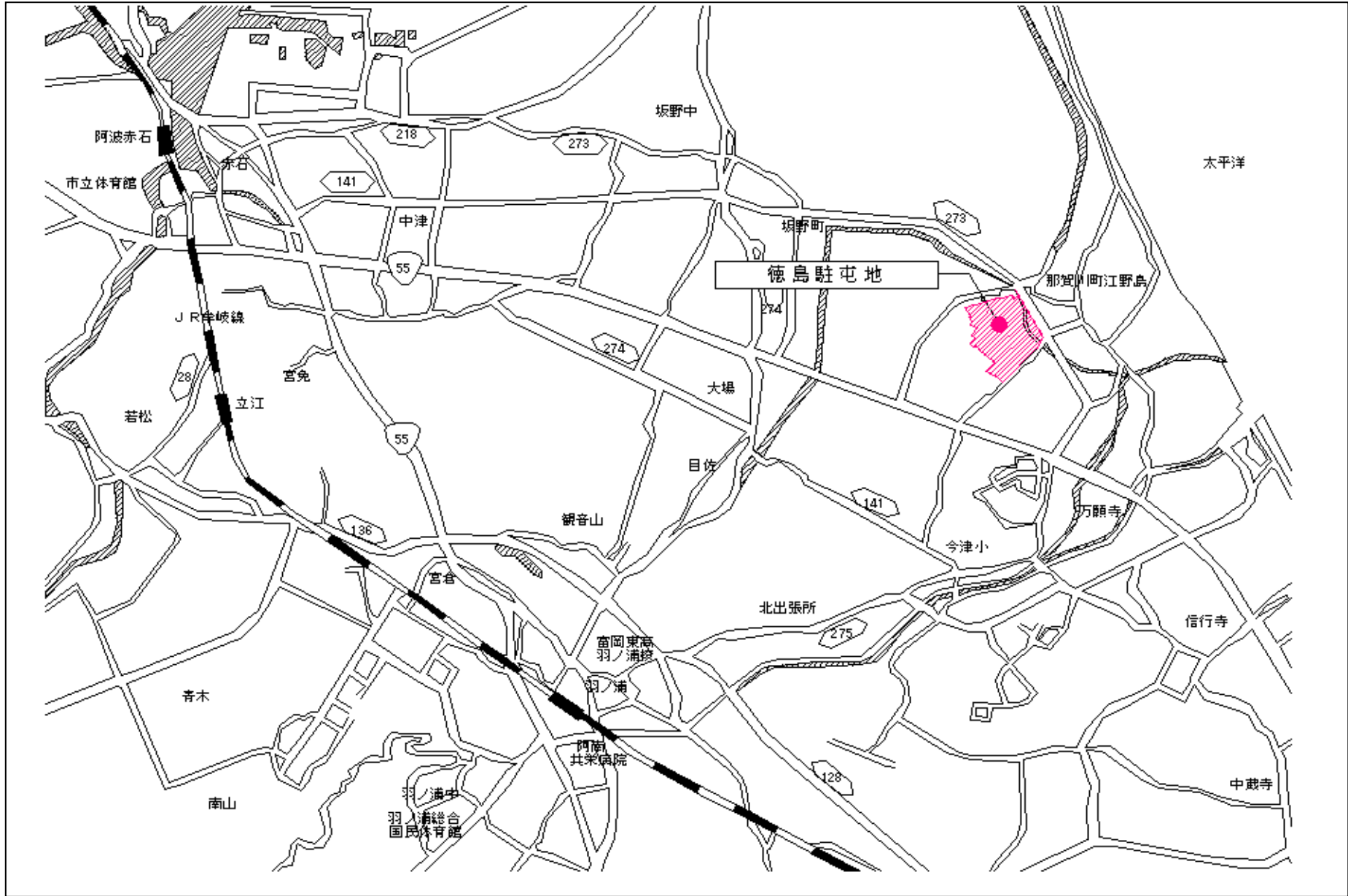
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計(kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)					

総計(kWh)

# 案内図



# 電 気 料 仕 様 書 A

※ 本件は、再生可能エネルギー比率60%での入札に使用する。

図面番号	図 面 名 称
1/8, 2/8	仕様書
3/8	別紙第1 要求要件
4/8	別紙第2 月別予定使用電力
5/8	別紙第3 月別最大需要電力実績（参考）
6/8	付紙第1 特定電源割当計画書様式例（参考）
7/8	付紙第2 特定電源割当証明書様式例（参考）
8/8	案内図

## 仕 様 書

### 1 調達物品名及び予定数量

- (1) 調達物品名 : 陸上自衛隊徳島駐屯地で使用する電気
- (2) 契約電力 : 486KW  
(契約上使用できる最大電力をいい、30分最大需要電力量が契約電力と同じ値とする。)
- (3) 使用期間予定使用電力量 : 1,703,000 (KWh)  
(月別予定使用電力量は、別紙第2に記載)
- (4) 使用期間 : 自 令和8年4月 1日 00:00  
至 令和9年3月31日 24:00
- (5) 需要場所 : 陸上自衛隊徳島駐屯地  
徳島県阿南市那賀川町小延413-1
- (6) 業種及び用途 : 自衛隊(事務所)
- (7) 契約期間における予定力率 : 100 [%]
- (8) 供給電気の種類等  
「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率60%とすること。

参照: 「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件 <http://there100.org/going-100>

### 2 当施設の受電設備等

- (1) 受電電気方式、受電電圧、軽量電圧、周波数、受電方式
- ア 受電電気方式 : 交流三相三線式
- イ 受電電圧 : 標準 6,000 [V]
- ウ 計量電圧 : 標準 6,000 [V]
- エ 周波数 : 60 [Hz]
- オ 受電方式 : 常時・予備2回線等容量受電
- (2) 電力量の検針(電力会社の既設遠隔自動検針装置有り)
- 電力量計構成
- |      |                          |
|------|--------------------------|
| メーカー | 富士電機メーター株式会社             |
| 製品名  | 屋内耐候型 変成器付複合計器(時間帯別・精密級) |
| 型式   | FP3E15-R形 2024年製         |
- (3) 需給地点  
四国電力送配電株式会社の配電線「エノシマキタ31N7号柱」より引き込みした陸上自衛隊徳島駐屯地の構内柱上に設置した陸上自衛隊徳島駐屯地の気中開閉器の電源側リード線の接続点とする。
- (4) 電気工作物の財産分界点  
(3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社の所有である。
- (5) 保安上の責任分界点  
(3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社がその保安の責めを負う。

(6) その他

ア 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しており、使用期間中の力率は100%を保持する予定。

イ フリッカ発生装置機器等電気の質に影響を与える負荷設備は特に有してない。

ウ 非常用自家発電設備（系統非連結型 500KVA 1台 75KVA 2台）を有している。

エ 冷暖房設備、給湯設備及び厨房設備等に要する全ての熱源を電気でまかなっている。

オ その他、この仕様書に定めのない事項については、官側との協議の上、決定するものとする。

### 3 当施設の要求要件

- (1) 本調達に係る当施設の要求要件（以下「要求要件」という。）は、別紙第1に示すとおりである。
- (2) 要求要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は当施設が必要とする最低限の要求要件を示しており、履行されないと判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 当施設の要求要件を履行できるか否かの判断は、当施設が本件に係る提案仕様書その他で求める提出資料の内容を審査して行う。

### 4 入札書に添付して提出すべき書類

- (1) 入札参加証明書(適合証明書)
- (2) 供給する能力を有することを証明する発電設備の概要等に関する資料
- (3) 障害支援体制に関する資料
- (4) 供給条件に関する資料（特定規模需要電気供給条件等）
- (5) 電気事業法（39年法律第170号）第3条第1項の規定に基づき一般電気事業者として許可を得ていることを証明する書類、または、電気事業法第16条の2第1項の規定に基づき特定規模電気事業者の届出をしていることを証明する書類
- (6) 電気事業法第16条の2第1項に規定する特定規模電気事業者の場合は、一般電気事業者との接続が可能であることを証明する書類及び電気託送確約書
- (7) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件に適合した事を証明する書類
- (8) 再生可能エネルギー電源の割当計画書及び内訳（参考：付紙第1 特定電源割当計画書様式例）

## 要求要件

### 1 基本的要求要件

- (1) 当施設が要求する期間中、当施設の設備等を利用して安定した電気の供給が可能であること。ただし当該設備等に改修および改造等が必要であるときは当施設と協議すること。
- (2) 障害等が発生した場合には迅速に対処できる体制を有すること。

### 2 契約に関する要求要件

- (1) 時間帯別等の部分供給契約はしない。
- (2) 四国地区の一般電気事業者が実施する燃料費調整ならびに力率の変動及びその他の要因による料金の調整と同等の調整を行う。
- (3) 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しない。
- (4) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件を満たすこと。
- (5) 供給した電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率及び内訳について確認できる資料を書面（参考：付紙第2 特定電源割当証明書）で半期ごと（9月・3月）の頻度で官側へ提出すること。

## 月別予定使用電力量

年 月	予定使用電力量 (k w h)
令和8年 4月	90,000
令和8年 5月	84,000
令和8年 6月	119,000
令和8年 7月	174,000
令和8年 8月	181,000
令和8年 9月	162,000
令和8年 10月	110,000
令和8年 11月	106,000
令和8年 12月	165,000
令和9年 1月	184,000
令和9年 2月	175,000
令和9年 3月	153,000
計	1,703,000

## 月別最大需要電力実績（参考）

年 月	最大需要電力（k w）
令和6年 11月	296
令和6年 12月	433
令和7年 1月	450
令和7年 2月	468
令和7年 3月	398
令和7年 4月	336
令和7年 5月	253
令和7年 6月	382
令和7年 7月	486
令和7年 8月	486
令和7年 9月	442
令和7年 10月	350

## 特定電源割当計画書様式例

〇〇年〇月〇日																																																								
特 定 電 源 割 当 計 画 書																																																								
●●●● 〇〇 〇〇 様																																																								
〇〇県〇〇市〇〇 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印																																																								
〇〇年度に以下の通り●●●●に電力を供給することを計画する。 また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、●●●●に移転する計画である。																																																								
1 需要施設名等 需要施設名 〇〇〇〇 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇 契約予定電力 〇〇〇〇kW																																																								
2 供給期間 〇〇年〇月〇日～〇月〇日																																																								
3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再生可能エネルギー由来電力量の内訳は別紙のとおり）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 5%;">4月</th> <th style="width: 5%;">5月</th> <th style="width: 5%;">6月</th> <th style="width: 5%;">7月</th> <th style="width: 5%;">8月</th> <th style="width: 5%;">9月</th> <th style="width: 5%;">10月</th> <th style="width: 5%;">11月</th> <th style="width: 5%;">12月</th> <th style="width: 5%;">1月</th> <th style="width: 5%;">2月</th> <th style="width: 5%;">3月</th> <th style="width: 5%;">累積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>供給電力量 (kWh) 【B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>再生可能比率 (%) 【A/B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積	再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】														供給電力量 (kWh) 【B】														再生可能比率 (%) 【A/B】													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積																																											
再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】																																																								
供給電力量 (kWh) 【B】																																																								
再生可能比率 (%) 【A/B】																																																								
<b>【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳</b>																																																								
1 再生可能電気																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">割当電力量 (kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>水力</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">環境価値移転量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>太陽光</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総計 (kWh)</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"> </td> </tr> </table>	総計 (kWh)																																																							
総計 (kWh)																																																								

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること

特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日

特定電源割当証明書

●●●●  
〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇 印

〇〇年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。  
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇  
需要施設名 〇〇〇〇  
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇  
契約電力 〇〇〇〇 kW

2 供給期間

〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再エネ電気

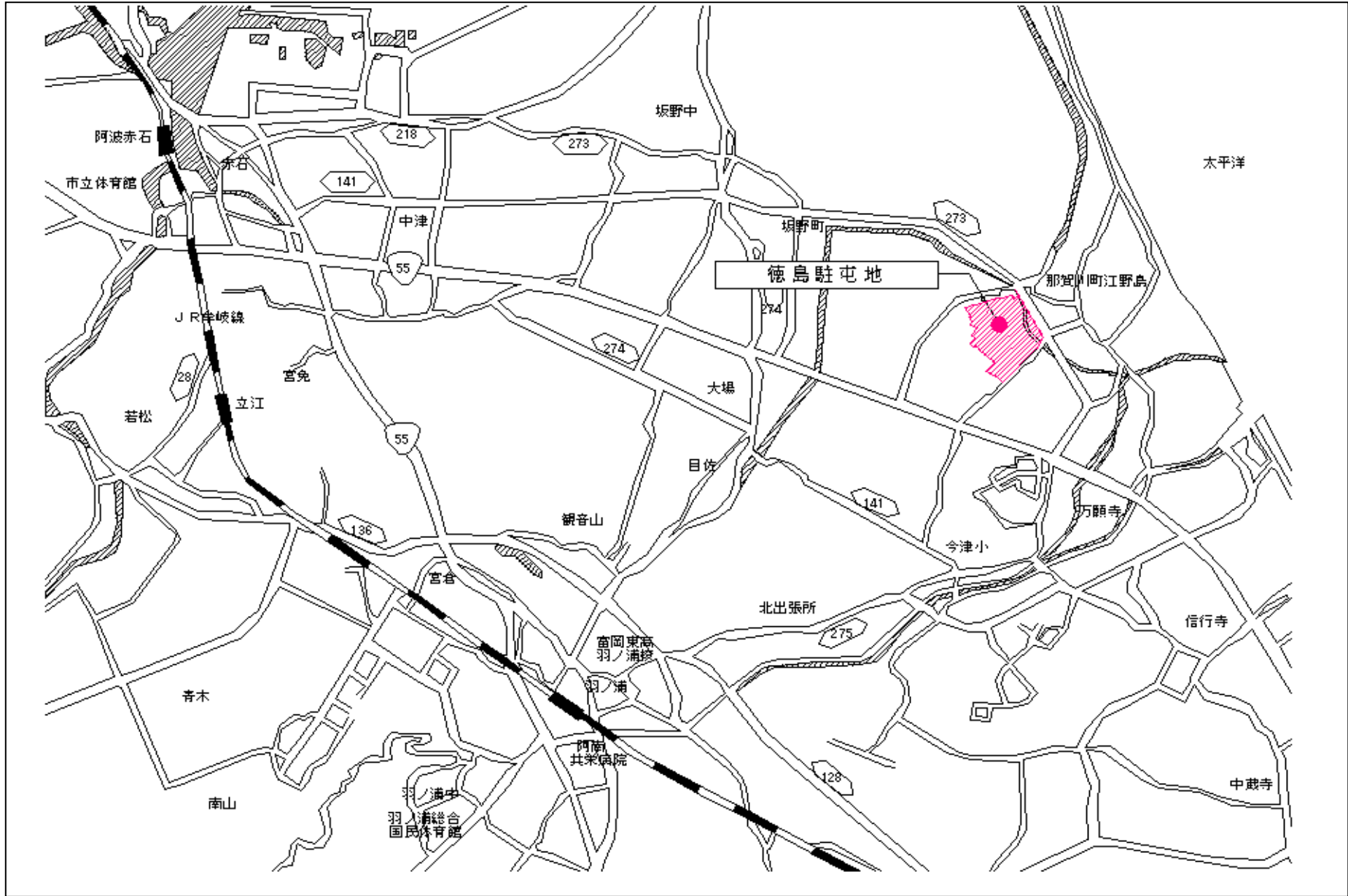
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

# 案内図



# 電 気 料 仕 様 書 A

※ 本件は、再生可能エネルギー比率30%での入札に使用する。

図面番号	図 面 名 称
1/8, 2/8	仕様書
3/8	別紙第1 要求要件
4/8	別紙第2 月別予定使用電力
5/8	別紙第3 月別最大需要電力実績（参考）
6/8	付紙第1 特定電源割当計画書様式例（参考）
7/8	付紙第2 特定電源割当証明書様式例（参考）
8/8	案内図

## 仕 様 書

### 1 調達物品名及び予定数量

- (1) 調達物品名 : 陸上自衛隊徳島駐屯地で使用する電気
- (2) 契約電力 : 486KW  
(契約上使用できる最大電力をいい、30分最大需要電力量が契約電力と同じ値とする。)
- (3) 使用期間予定使用電力量 : 1,703,000 (KWh)  
(月別予定使用電力量は、別紙第2に記載)
- (4) 使用期間 : 自 令和8年4月 1日 00:00  
至 令和9年3月31日 24:00
- (5) 需要場所 : 陸上自衛隊徳島駐屯地  
徳島県阿南市那賀川町小延413-1
- (6) 業種及び用途 : 自衛隊(事務所)
- (7) 契約期間における予定力率 : 100 [%]
- (8) 供給電気の種類等  
「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%とすること。

参照: 「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件 <http://there100.org/going-100>

### 2 当施設の受電設備等

- (1) 受電電気方式、受電電圧、軽量電圧、周波数、受電方式
- ア 受電電気方式 : 交流三相三線式
- イ 受電電圧 : 標準 6,000 [V]
- ウ 計量電圧 : 標準 6,000 [V]
- エ 周波数 : 60 [Hz]
- オ 受電方式 : 常時・予備2回線等容量受電
- (2) 電力量の検針(電力会社の既設遠隔自動検針装置有り)
- 電力量計構成
- |      |                          |
|------|--------------------------|
| メーカー | 富士電機メーター株式会社             |
| 製品名  | 屋内耐候型 変成器付複合計器(時間帯別・精密級) |
| 型式   | FP3E15-R形 2024年製         |
- (3) 需給地点  
四国電力送配電株式会社の配電線「エノシマキタ31N7号柱」より引き込みした陸上自衛隊徳島駐屯地の構内柱上に設置した陸上自衛隊徳島駐屯地の気中開閉器の電源側リード線の接続点とする。
- (4) 電気工作物の財産分界点  
(3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社の所有である。
- (5) 保安上の責任分界点  
(3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社がその保安の責めを負う。

(6) その他

ア 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しており、使用期間中の力率は100%を保持する予定。

イ フリッカ発生装置機器等電気の質に影響を与える負荷設備は特に有してない。

ウ 非常用自家発電設備（系統非連結型 500KVA 1台 75KVA 2台）を有している。

エ 冷暖房設備、給湯設備及び厨房設備等に要する全ての熱源を電気でまかなっている。

オ その他、この仕様書に定めのない事項については、官側との協議の上、決定するものとする。

### 3 当施設の要求要件

- (1) 本調達に係る当施設の要求要件（以下「要求要件」という。）は、別紙第1に示すとおりである。
- (2) 要求要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は当施設が必要とする最低限の要求要件を示しており、履行されないと判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 当施設の要求要件を履行できるか否かの判断は、当施設が本件に係る提案仕様書その他で求める提出資料の内容を審査して行う。

### 4 入札書に添付して提出すべき書類

- (1) 入札参加証明書(適合証明書)
- (2) 供給する能力を有することを証明する発電設備の概要等に関する資料
- (3) 障害支援体制に関する資料
- (4) 供給条件に関する資料（特定規模需要電気供給条件等）
- (5) 電気事業法（39年法律第170号）第3条第1項の規定に基づき一般電気事業者として許可を得ていることを証明する書類、または、電気事業法第16条の2第1項の規定に基づき特定規模電気事業者の届出をしていることを証明する書類
- (6) 電気事業法第16条の2第1項に規定する特定規模電気事業者の場合は、一般電気事業者との接続が可能であることを証明する書類及び電気託送確約書
- (7) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件に適合した事を証明する書類
- (8) 再生可能エネルギー電源の割当計画書及び内訳（参考：付紙第1 特定電源割当計画書様式例）

## 要求要件

### 1 基本的要求要件

- (1) 当施設が要求する期間中、当施設の設備等を利用して安定した電気の供給が可能であること。ただし当該設備等に改修および改造等が必要であるときは当施設と協議すること。
- (2) 障害等が発生した場合には迅速に対処できる体制を有すること。

### 2 契約に関する要求要件

- (1) 時間帯別等の部分供給契約はしない。
- (2) 四国地区の一般電気事業者が実施する燃料費調整ならびに力率の変動及びその他の要因による料金の調整と同等の調整を行う。
- (3) 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しない。
- (4) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件を満たすこと。
- (5) 供給した電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率及び内訳について確認できる資料を書面（参考：付紙第2 特定電源割当証明書）で半期ごと（9月・3月）の頻度で官側へ提出すること。

## 月別予定使用電力量

年 月	予定使用電力量 (k w h)
令和8年 4月	90,000
令和8年 5月	84,000
令和8年 6月	119,000
令和8年 7月	174,000
令和8年 8月	181,000
令和8年 9月	162,000
令和8年 10月	110,000
令和8年 11月	106,000
令和8年 12月	165,000
令和9年 1月	184,000
令和9年 2月	175,000
令和9年 3月	153,000
計	1,703,000

## 月別最大需要電力実績（参考）

年 月	最大需要電力（k w）
令和6年 11月	296
令和6年 12月	433
令和7年 1月	450
令和7年 2月	468
令和7年 3月	398
令和7年 4月	336
令和7年 5月	253
令和7年 6月	382
令和7年 7月	486
令和7年 8月	486
令和7年 9月	442
令和7年 10月	350

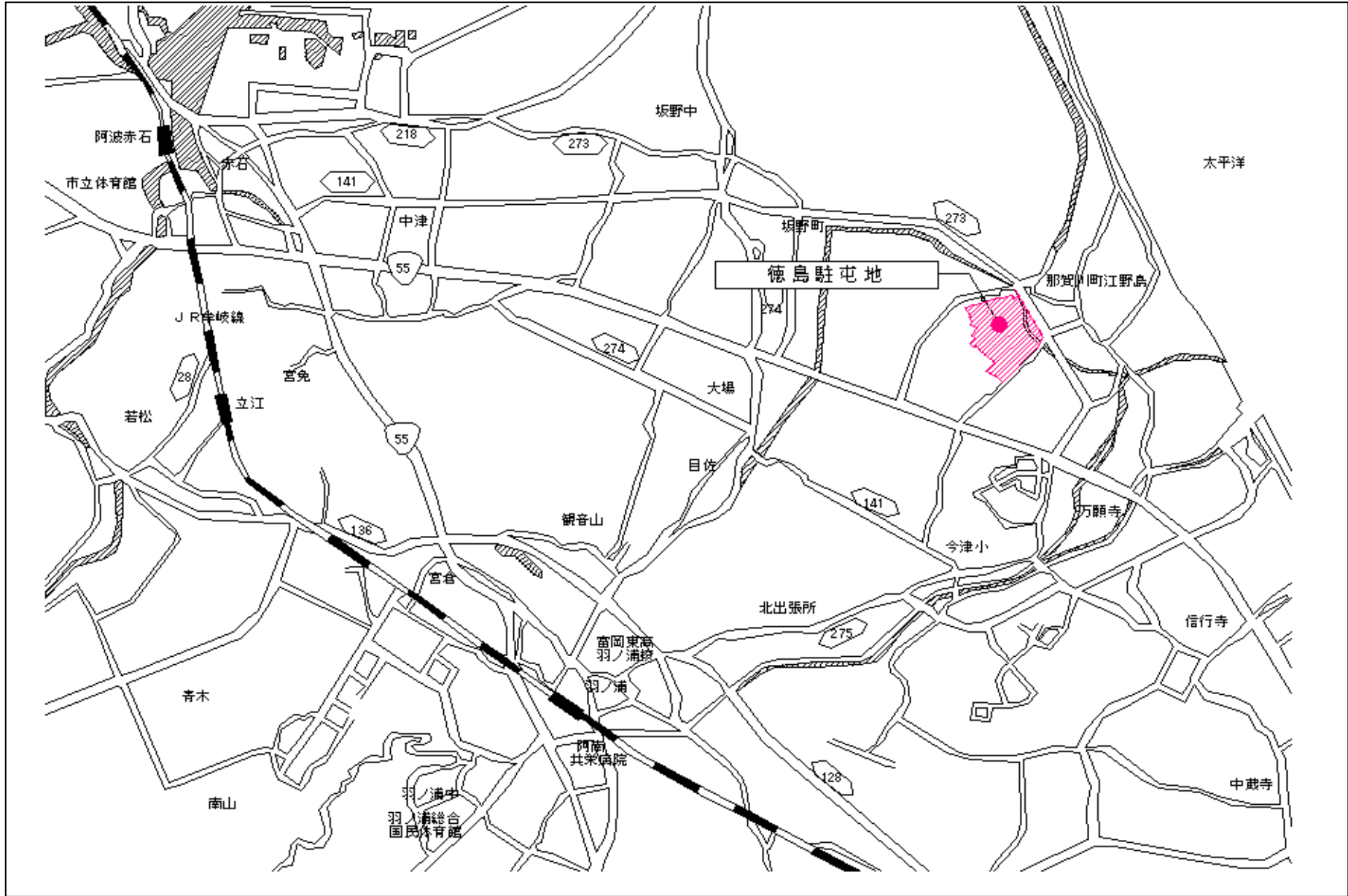
## 特定電源割当計画書様式例

〇〇年〇月〇日																																																								
特 定 電 源 割 当 計 画 書																																																								
●●●● 〇〇 〇〇 様																																																								
〇〇県〇〇市〇〇 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印																																																								
〇〇年度に以下の通り●●●●に電力を供給することを計画する。 また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、●●●●に移転する計画である。																																																								
1 需要施設名等 需要施設名 〇〇〇〇 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇 契約予定電力 〇〇〇〇kW																																																								
2 供給期間 〇〇年〇月〇日～〇月〇日																																																								
3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再生可能エネルギー由来電力量の内訳は別紙のとおり）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 5%;">4月</th> <th style="width: 5%;">5月</th> <th style="width: 5%;">6月</th> <th style="width: 5%;">7月</th> <th style="width: 5%;">8月</th> <th style="width: 5%;">9月</th> <th style="width: 5%;">10月</th> <th style="width: 5%;">11月</th> <th style="width: 5%;">12月</th> <th style="width: 5%;">1月</th> <th style="width: 5%;">2月</th> <th style="width: 5%;">3月</th> <th style="width: 5%;">累積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>供給電力量 (kWh) 【B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>再生可能比率 (%) 【A/B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積	再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】														供給電力量 (kWh) 【B】														再生可能比率 (%) 【A/B】													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積																																											
再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】																																																								
供給電力量 (kWh) 【B】																																																								
再生可能比率 (%) 【A/B】																																																								
<b>【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳</b>																																																								
1 再生可能電気																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #e0ffe0;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">割当電力量 (kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>水力</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #e0e0ff;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">環境価値移転量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>太陽光</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇													合計 (kWh)																																			
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総計 (kWh)</td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table>	総計 (kWh)																																																							
総計 (kWh)																																																								

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること



# 案内図



# 電 気 料 仕 様 書 A

※ 本件は、再生可能エネルギー比率0%での入札に使用する。

図面番号	図 面 名 称
1/8, 2/8	仕様書
3/8	別紙第1 要求要件
4/8	別紙第2 月別予定使用電力
5/8	別紙第3 月別最大需要電力実績（参考）
6/8	付紙第1 特定電源割当計画書様式例（参考）
7/8	付紙第2 特定電源割当証明書様式例（参考）
8/8	案内図

## 仕 様 書

### 1 調達物品名及び予定数量

- (1) 調達物品名 : 陸上自衛隊徳島駐屯地で使用する電気
- (2) 契約電力 : 486KW  
(契約上使用できる最大電力をいい、30分最大需要電力量が契約電力と同じ値とする。)
- (3) 使用期間予定使用電力量 : 1,703,000 (KWh)  
(月別予定使用電力量は、別紙第2に記載)
- (4) 使用期間 : 自 令和8年4月 1日 00:00  
至 令和9年3月31日 24:00
- (5) 需要場所 : 陸上自衛隊徳島駐屯地  
徳島県阿南市那賀川町小延413-1
- (6) 業種及び用途 : 自衛隊(事務所)
- (7) 契約期間における予定力率 : 100 [%]

### 2 当施設の受電設備等

- (1) 受電電気方式、受電電圧、軽量電圧、周波数、受電方式
- ア 受電電気方式 : 交流三相三線式
- イ 受電電圧 : 標準 6,000 [V]
- ウ 計量電圧 : 標準 6,000 [V]
- エ 周波数 : 60 [Hz]
- オ 受電方式 : 常時・予備2回線等容量受電
- (2) 電力量の検針(電力会社の既設遠隔自動検針装置有り)
- 電力量計構成
- |      |                          |
|------|--------------------------|
| メーカー | 富士電機メーター株式会社             |
| 製品名  | 屋内耐候型 変成器付複合計器(時間帯別・精密級) |
| 型式   | FP3E15-R形 2024年製         |
- (3) 需給地点
- 四国電力送配電株式会社の配電線「エノシマキタ31N7号柱」より引き込みした陸上自衛隊徳島駐屯地の構内柱上に設置した陸上自衛隊徳島駐屯地の気中開閉器の電源側リード線の接続点とする。
- (4) 電気工作物の財産分界点
- (3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社の所有である。
- (5) 保安上の責任分界点
- (3)に同じ。但し、取引用計量装置及び遠隔検針装置は四国電力送配電株式会社がその保安の責めを負う。

(6) その他

ア 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しており、使用期間中の力率は100%を保持する予定。

イ フリッカ発生装置機器等電気の質に影響を与える負荷設備は特に有してない。

ウ 非常用自家発電設備（系統非連結型 500KVA 1台 75KVA 2台）を有している。

エ 冷暖房設備、給湯設備及び厨房設備等に要する全ての熱源を電気でまかなっている。

オ その他、この仕様書に定めのない事項については、官側との協議の上、決定するものとする。

### 3 当施設の要求要件

- (1) 本調達に係る当施設の要求要件（以下「要求要件」という。）は、別紙第1に示すとおりである。
- (2) 要求要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は当施設が必要とする最低限の要求要件を示しており、履行されないと判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 当施設の要求要件を履行できるか否かの判断は、当施設が本件に係る提案仕様書その他で求める提出資料の内容を審査して行う。

### 4 入札書に添付して提出すべき書類

- (1) 入札参加証明書(適合証明書)
- (2) 供給する能力を有することを証明する発電設備の概要等に関する資料
- (3) 障害支援体制に関する資料
- (4) 供給条件に関する資料（特定規模需要電気供給条件等）
- (5) 電気事業法（39年法律第170号）第3条第1項の規定に基づき一般電気事業者として許可を得ていることを証明する書類、または、電気事業法第16条の2第1項の規定に基づき特定規模電気事業者の届出をしていることを証明する書類
- (6) 電気事業法第16条の2第1項に規定する特定規模電気事業者の場合は、一般電気事業者との接続が可能であることを証明する書類及び電気託送確約書
- (7) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件に適合した事を証明する書類
- (8) 再生可能エネルギー電源の割当計画書及び内訳（参考：付紙第1 特定電源割当計画書様式例）

## 要求要件

### 1 基本的要求要件

- (1) 当施設が要求する期間中、当施設の設備等を利用して安定した電気の供給が可能であること。ただし当該設備等に改修および改造等が必要であるときは当施設と協議すること。
- (2) 障害等が発生した場合には迅速に対処できる体制を有すること。

### 2 契約に関する要求要件

- (1) 時間帯別等の部分供給契約はしない。
- (2) 四国地区の一般電気事業者が実施する燃料費調整ならびに力率の変動及びその他の要因による料金の調整と同等の調整を行う。
- (3) 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しない。
- (4) 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件を満たすこと。
- (5) 供給した電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率及び内訳について確認できる資料を書面（参考：付紙第2 特定電源割当証明書）で半期ごと（9月・3月）の頻度で官側へ提出すること。

## 月別予定使用電力量

年 月	予定使用電力量 (k w h)
令和8年 4月	90,000
令和8年 5月	84,000
令和8年 6月	119,000
令和8年 7月	174,000
令和8年 8月	181,000
令和8年 9月	162,000
令和8年 10月	110,000
令和8年 11月	106,000
令和8年 12月	165,000
令和9年 1月	184,000
令和9年 2月	175,000
令和9年 3月	153,000
計	1,703,000

## 月別最大需要電力実績（参考）

年 月	最大需要電力（k w）
令和6年 11月	296
令和6年 12月	433
令和7年 1月	450
令和7年 2月	468
令和7年 3月	398
令和7年 4月	336
令和7年 5月	253
令和7年 6月	382
令和7年 7月	486
令和7年 8月	486
令和7年 9月	442
令和7年 10月	350

## 特定電源割当計画書様式例

〇〇年〇月〇日																																																								
特 定 電 源 割 当 計 画 書																																																								
●●●● 〇〇 〇〇 様																																																								
〇〇県〇〇市〇〇 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印																																																								
〇〇年度に以下の通り●●●●に電力を供給することを計画する。 また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、●●●●に移転する計画である。																																																								
1 需要施設名等 需要施設名 〇〇〇〇 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇 契約予定電力 〇〇〇〇kW																																																								
2 供給期間 〇〇年〇月〇日～〇月〇日																																																								
3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再生可能エネルギー由来電力量の内訳は別紙のとおり）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 5%;">4月</th> <th style="width: 5%;">5月</th> <th style="width: 5%;">6月</th> <th style="width: 5%;">7月</th> <th style="width: 5%;">8月</th> <th style="width: 5%;">9月</th> <th style="width: 5%;">10月</th> <th style="width: 5%;">11月</th> <th style="width: 5%;">12月</th> <th style="width: 5%;">1月</th> <th style="width: 5%;">2月</th> <th style="width: 5%;">3月</th> <th style="width: 5%;">累積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>供給電力量 (kWh) 【B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>再生可能比率 (%) 【A/B】</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積	再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】														供給電力量 (kWh) 【B】														再生可能比率 (%) 【A/B】													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積																																											
再生可能エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】																																																								
供給電力量 (kWh) 【B】																																																								
再生可能比率 (%) 【A/B】																																																								
<b>【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳</b>																																																								
1 再生可能電気																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">割当電力量 (kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>水力</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">供給元発電所名</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 30%;">再生可能エネルギー源種類</th> <th style="width: 10%;">環境価値移転量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇発電所</td> <td>〇〇県〇〇市〇〇</td> <td>太陽光</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 (kWh)</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																	合計 (kWh)																															
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量																																																					
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇																																																					
合計 (kWh)																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総計 (kWh)</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"> </td> </tr> </table>	総計 (kWh)																																																							
総計 (kWh)																																																								

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること

特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日

特定電源割当証明書

●●●●  
〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇 印

〇〇年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。  
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報  
お客様番号 〇〇〇〇  
需要施設名 〇〇〇〇  
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇  
契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間  
〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計(kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)					

総計(kWh)

# 案内図

